

2018



鳥取大学  
Tottori University

鳥取大学

Go Global Japan!

世界に向けて Let's Try!

# 募集要項

メキシコ海外実践教育プログラム

夏期マレーシアマラヤ大学英語研修

夏期カナダ英語研修

夏期アメリカ英語研修

応募期間:4月2日(月)~5月31日(木)

2018年度 夏期



2018年度 夏期 鳥取大学

GLOBAL GATEWAY PROGRAM

鳥取大学は夏休みを利用した語学研修や異文化体験など、あなたの海外で学ぶ機会を提供します。

今期は4月2日より4つのプログラムを募集します。

## 1. 鳥取大学 Global Gateway Program

鳥取大学は、長期休みを利用した語学研修や文化体験など、様々な海外派遣プログラムを提供しています。今年度夏休みに実施する4つの海外派遣プログラムの募集（鳥取大学 Global Gateway Program）を行います。昼休みを利用した語学強化コース（英語・スペイン語）の募集については、別途募集を行っています。

## 2. 2018 年度春期プログラム一覧（各プログラムの詳細は p.7~15 で確認できます）

プログラム名	研修先	日程（期間）	定員
メキシコ海外実践教育プログラム	メキシコ北西部生物学研究センター・南バハカリフォルニア自治大学	8月16日（木）～9月30日（日） （約6週間）	15人
夏期マレーシアマラヤ大学英語研修	マラヤ大学	9月3日（月）～9月21日（金） （約3週間）	10～20人
夏期カナダ英語研修	ウオーターラー大学レニソカレッジ	8月27日（月）～9月21日（金） （約4週間）	20人
夏期アメリカ英語研修	カリフォルニア大学デービス校	8月10日（金）～9月7日（金） （約4週間）	15人

## 3. 募集方法

鳥取大学「グローバル人材育成支援事業」のホームページ上の **2018 年度夏期鳥取大学 Global Gateway Program の申請フォーム**

（<http://global.ciatu.tottori-u.ac.jp/online-application/summer2018>）からオンラインで申請してください。4月2日（月）より入力が可能になります。

※申請が無事に完了した場合は、登録したメールアドレスに通知メールが届きます。通知メールが届かない場合は、エラーの可能性があるので、お手数ですが、国際交流課国際戦略推進室（電話 0857-31-5052、E-mail: kokuko-renkei@adm.tottori-u.ac.jp）までご連絡ください。

2次元バーコードを読み取れば、携帯電話、スマートフォンからでも確認できます。



## 4. 応募資格

プログラム毎に応募資格及び選考方法が異なるため、各プログラムのプログラム概要（p.7～）に記載されている内容を確認ください。

国際交流センターが実施している語学強化コースの英語上級コース（2014年度後期参加の場合は英語中上級コースも含む）合格証取得者については、選考時に優先されます。ただし、応募フォームの内容が不十分であると判断された場合は、不合格となることもあります。

## 5. 募集期間 2018 年 4 月 2 (月) ~5 月 31 日 (木) まで

## 6. 選考結果の通知

2018 年 6 月 4 日 (月) 頃に、国際交流課から応募フォームに記入したメールアドレス宛てに送付される予定です。

## 7. 募集から研修参加までの流れ

4 月

**全体募集説明会** 2018 年 4 月 16 日(月)、4 月 19 日(木)  
12:10~12:50@共通教育棟 C 棟 5 階 C51 講義室(鳥取キャンパス)  
総合教育棟 2 階共用会議室2(米子キャンパス)

**個別プログラム説明会**(各プログラムの内容・スケジュール・経費等の詳細について) ※日時は次の「8. 個別プログラム説明会日程」で確認ください。

**応募** HP から <http://global.ciatu.tottori-u.ac.jp/online-application/summer2018>  
**締切** 5/13(日) 23:59 まで

5 月

**選考**(GPA、応募申請書、TOEIC 等)

**結果通知** (6 月 4 日(月)頃に通知)

6 月

**パスポートコピー提出、奨学金手続き、海外旅行保険加入、費用支払**(航空券費用、研修費用、保険費用、など)、**事前研修参加、事前アンケート記入**

夏休み

**鳥取大学 Global Gateway Program 参加**

帰国後

**報告書、アンケート等の必要書類の提出**  
**事後研修参加、TOEIC 受験、Lunch Time World Cafe 発表、**  
**成果報告会(メキシコ)**

※6 月の結果通知では、候補者として合格通知をメールにてお知らせしますが、その後、事前研修、必要書類の提出状況等から、最終的に参加者を決定します。事前研修参加や必要書類提出状況により、候補者資格の取り消しや参加を辞退していただくこともあります。その場合、それまでに要した航空券のキャンセル料等各種手数料は自己負担とします。

※6 月 15 日(金)12:10~12:50 共通教育棟 A20 にて、2017 年度春期プログラムに参加した学生による報告会 Lunch time world café を実施します。ぜひご参加下さい。

## 8. 個別プログラム説明会の日程と場所

全体説明会の後に、以下の日程で、プログラム担当教員による具体的なプログラム内容の説明とプログラム参加経験学生による体験談を含めた個別プログラム説明会を開催します。各プログラムの参加を検討している人は、是非参加して下さい。（複数参加可）

会場： 共通教育棟1階 語学シャワー室（鳥取キャンパス）  
総合教育棟2階 共用会議室2（米子キャンパス）

プログラム名	日時
メキシコ海外実践教育プログラム	4月23日（月）12：10～12：50
夏期カナダ英語研修	4月24日（火）12：10～12：50
夏期アメリカ英語研修	4月25日（水）12：10～12：50
夏期マレーシアマラヤ大学英語研修	4月26日（木）12：10～12：50

※日本語パートナー募集説明会： 4月12日（木）12：10～12：45

会場 共通教育棟A31 講義室

鳥取大学で学ぶ留学生の日本語や生活支援を目的とし、日本人学生と留学生のパートナー制度を設けています。留学生の国のことも学べます。鳥取大学で勉強する留学生から留学についていろいろ聞くこともできます。是非、留学する前に参加してみてください。

各説明会は鳥取大学グローバル国際交流情報 Facebook にてライブ配信、オンライン配信する予定です。

## 9. 奨学金の支給について

メキシコ海外実践教育プログラム及び夏期マレーシアマラヤ大学英語研修の参加者の内、所定の基準を満たした場合、日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（返済不要）を受給することが出来ます（予定）。

プログラム名	支給額
メキシコ海外実践教育プログラム	6万円×2ヶ月分（9名）
夏期マレーシアマラヤ大学英語研修	7万円×1ヶ月分（15名）

※学部によっては、全プログラム対象の奨学金が別途支給される場合があります。

詳細は各学部教務係へお問い合わせください。

## 10. 各プログラムの語学レベルと内容の位置付け

皆さんの目指す語学レベルや目的に応じて、プログラムを選べるよう、多様なプログラムを準備しています。この他、各学部でもたくさんのプログラムを用意しています。自分の希望に合うものを探して、チャレンジしてみましょう。

プログラムの種類	初級レベル	中級レベル	上級レベル
			鳥取大学ITP 交換留学
	各学部の専門教育で実施する海外プログラム		
海外実践プログラム 海外のフィールドでの実践教育（語学はツール）。グローバル能力（グローバルマネジメント能力）の向上をめざす。本学で企画。		メキシコ海外実践教育プログラム	
	ウガンダ海外実践教育プログラム		
語学・多文化共生力プログラム 言語強化＋多文化共生力育成。本学が企画し、海外の大学で実施。		台湾英語研修（春） マレーシア英語研修（春・夏）	
		オーストラリア英語研修（春） アメリカ英語研修（春・夏） カナダ英語研修（夏）	
語学プログラム 語学力強化に特化。海外の大学が提供する語学プログラムに参加。			国内英語イマージョンプログラム

## 11.派遣前の安全管理教育「海外安全マネジメント」の履修

海外では、日本で触れることができない文化、習慣、生活を経験できる反面、日本での生活では感じるストレスが少ないストレスを経験したり、犯罪に巻き込まれたり、病気になるリスクが増加します。研修先での不安を最低限にし、最大の研修成果が得られるよう、安全管理に関する「海外安全教育」又は「海外安全マネジメント」の単位取得を参加条件としています。安全管理について十分に勉強しておくことで、犯罪等のトラブルに巻き込まれたり、病気にかかったりしたりしないようにしましょう！

前期は通常の授業（水曜日5限、あるいは木曜日1限）と5月26日より集中講義（土曜日）が開講される予定です。講義の履修登録の締切りは4月18日、集中講義の履修登録の締切りは5月18日です。

問い合わせ先：教育支援課教務企画係

## 12.派遣後のTOEICテストの受験について

本研修参加者にはTOEICテストの受験が必要となります。鳥取大学で開催しているTOEICテストを受験できない学生は、各自で受けていただくことになります。本研修の学習成果の一部としての、語学力の確認のため受験を義務付けます。

## 13. 鳥取大学グローバル人材育成(TOUGH)プログラム

グローバル化社会で必要とされるグローバル能力を誰もが修得できるよう「鳥取大学グローバル人材育成教育(TOUGH)プログラム」として、基礎力を養うことを目的とした「グローバル基礎力養成コース」と、国際通用性のある専門知識とより高いグローバル能力を養う「グローバル強化コース」が用意されています。TOUGHプログラム修了のためには、鳥取大学Global Gateway Program等の海外研修に参加する必要があります。

※2018年度前期基礎力養成コース新規登録

説明会： 4月13日（金）12：10～12：45 共通教育棟A31 講義室

登録期間： 4月10日（火）～4月18日（水）

## 14. プログラム概要

メキシコ海外実践教育プログラム	p. 7-9
夏期マレーシアマラヤ大学英語研修	p. 10-11
夏期カナダ英語研修	p. 12-13
夏期アメリカ英語研修	p. 14-15

## 15. 研修概要一覧

プログラム名	研修先	日程(期間)	費用	主な特徴	定員
メキシコ海外実践教育プログラム	メキシコ北西部生物学研究センター・南バハカリフォルニア自治大学	8月16日(木)～ 9月30日(日) (約6週間)	40万円程度	★フィールドワーク・語学・講義が融合した課題解決型実践プログラム ★長期のメキシコ滞在でスペイン語・英語・日本語のトリリンガルも夢ではない?! ★現地学生との交流メニューがもりだくさん	15名
夏期マレーシアマラヤ大学英語研修	マラヤ大学	9月3日(月)～ 9月21日(金) (約3週間)	25万円程度	★語学レベル：中級～上級 ★現地学生と一緒に学び、生活する ★日本大使館・JICA・JETRO等によるセミナーや工場訪問 ★マレーシアと日本相互の文化・社会・歴史を英語で学ぶ ★手頃な研修費	10～20名
夏期カナダ英語研修	ウォータールー大学 レニソンカレッジ	8月27日(月)～ 9月21日(金) (約4週間)	55万円程度	★語学レベル：初～上級 ★ホームステイ ★豊富なアクティビティ (ナイアガラ滝、トロントへの小旅行)	20名
夏期アメリカ英語研修	カリフォルニア大学デービス校	8月10日(金)～ 9月7日(金) (約4週間)	60万円程度	★語学レベル：初～上級(プレイスメントテストによるレベル分け有) ★ホームステイ ★フィールドトリップ有り (参加費別途必要)	15名

※派遣人数が少ない場合は実施しない可能性があります。

## メキシコ海外実践教育プログラム

### 1. プログラム概要

メキシコの中でも特に治安が良く、青い海に囲まれたカリフォルニア半島での約6週間の生活を通して、日本とは異なる教育や医療などの社会制度、異文化、都市の課題、乾燥地の生態系、砂漠化や農業・食料問題をはじめとする地球規模課題に関する理解を深め、英語及びスペイン語による実践的な教育を行います。フィールドワークを通じて自ら取り組む課題を見出し、その課題解決によって新たな提案ができる能力の根幹を育成します。



さらに、メキシコ人家庭でのホームステイを通じたスペイン語能力の強化と異文化理解及び異環境への適応力など、グローバル社会において中核となりうるタフな人材に必要な基礎的能力の習得を目指します。

### 2. 研修先 (メキシコ合衆国 南バハカリフォルニア州ラパス市)

南バハカリフォルニア自治大学 (UABCS)、メキシコ北西部生物学研究センター (CIBNOR)

※研修の前後にメキシコシティ研修もあります。



### 3. 研修期間

8月中旬～9月末 (約6週間)

### 4. 応募資格

応募には以下の条件を全て満たすことが必要です。

- (1) 各学部生・大学院生 (1年生から参加可)
- (2) 国際的な活動に関心があり、事前研修及び帰国後の報告会や広報活動に参加できること。  
※事前研修は土曜日もしくは平日の早朝・放課後に実施されることもあります。なお、事前研修の参加状況、受講態度等によっては派遣を認めないこともありますので予めご了承ください。
- (3) 「海外安全マネジメント」単位取得者、または平成30年度前期「海外安全マネジメント」(集中講義を含む)の単位取得見込みの者。
- (4) 現地渡航までにTOEICスコア500点以上を取得する意欲のある者。

## 5. 派遣学生の選考

書類審査等により応募者から派遣候補学生を選考し、7月下旬に面談等を経て派遣候補者から派遣学生を決定します。

- (1) 語学強化コース中・上級合格証取得者は、原則として合格証なしの応募者よりも優先して派遣候補学生に認定されます。ただし、応募フォームの内容が不十分であると判断された場合は、この限りではありません。

## 6. 実施授業科目(予定)

- (1) 語学「海外語学学修A (UABCS 実践英会話)」(1単位)  
 (2) 講義「海外実践学修A (メキシコ事情)」(1単位)  
 (3) 海外フィールドワーク  
     「海外実践学修A (社会・文化)」(1単位)  
     「海外実践学修A (自然・産業)」(1単位)



## 7. 参加費用

プログラム実施のための講義や実習、寮費等の費用は大学が負担しますが、参加学生は次の費用を負担していただきます

学生負担分：

航空券代の一部 (25万円程度)、予防接種料 (2万円程度)、海外旅行保険 (3万円程度)、ホームステイ代 (約3万円)、メキシコ滞在期間中の食費・生活費・通学に必要なバス代等

**返済不要の JASSO 奨学金**

**(月額6万円×2ヶ月分)を9名まで受給可!**

(成績及び経済状況の条件あり)

学部から奨学金が出る場合もあるので、各自で学部事務に確認すること。

## 8. 現地での滞在

ラパス市： ホテルおよびメキシコ人家庭にホームステイ

メキシコシティ： ホテル

## 9. 単位認定

本プログラムで修得した単位は、各学部において全学共通科目または専門科目の単位として認定することができます。認定手続きや認定可能な単位等の詳細は各学部教務係へ照会してください。

## 10. 定員 15名程度

## 11. 事前研修

### ➤ 基本情報の説明・手続き

- ・ 事前研修説明等
  - ・ 危機管理等
  - ・ 現地でのお金の管理等
  - ・ プログラム OB、OG との懇談
  - ・ 帰国後の成果報告会準備
  - ・ 感染症対策
  - ・ 単位についての説明
  - ・ 海外旅行保険加入手続
  - ・ 異文化理解（ホームステイでのマナー研修等）
  - ・ 渡航について、チケット配布等
- \* 状況により適宜変更されます。



### ➤ フィールドワーク・自由研究事前学習

各フィールドワークの事前学習及び自由研究の事前準備 8回程度

### ➤ 事前語学研修

「語学強化コース・英語（初級または中・上級）及びスペイン語」

実施期間：5月中旬～7月中旬（英語・スペイン語各週2回）

「英語プレゼン集中研修」

実施期間：7月下旬予定

## 12. 研修前後の提出物 P.16 参照

## 13. 問い合わせ先

国際交流センター 安藤教授（プログラム全般）

TEL：0857-31-5663 E-mail：[ando@ciatu.tottori-u.ac.jp](mailto:ando@ciatu.tottori-u.ac.jp)

学生部教育支援課教務企画係（カリキュラム関係）

TEL：0857-31-6773 E-mail：[st-kyokikaku@adm.tottori-u.ac.jp](mailto:st-kyokikaku@adm.tottori-u.ac.jp)

学生部国際交流課国際戦略推進室（渡航関係・奨学金関係）

TEL：0857-31-5052 E-mail：[kokuko-renkei@adm.tottori-u.ac.jp](mailto:kokuko-renkei@adm.tottori-u.ac.jp)

## マレーシアマラヤ大学英語研修

### 1. プログラム概要

マレーシア・クアラルンプールにあるマラヤ大学学生と、マレーシアと日本の「言語・文化・社会」を3週間協働学習(学び合い)し、グローバル社会で生きるための多文化共生力を育成します。また、文化体験の授業や小旅行もありますので、マレーシアの歴史や文化に触れることができます。そして、マラヤ大学の学生がバディとして、参加者1人1人に付きますので、学生同士の交流も図れます。



### 2. 研修先

マラヤ大学人文・社会科学部

(※マレーシアにおける最高学府として最も長い歴史を有する国立大学)



### 3. 研修期間

2018年9月3日(月)～9月21日(金)

(移動日を除く)

### 4. 応募条件、選考

- 各学部生・大学院生
- 現地渡航までに TOEIC スコア 400 点以上を取得する意欲のある者。
- 「海外安全教育」の修得者、又は「海外安全マネジメント」の修得者及び現在履修中の者  
※ただし、研修開始前に不合格、または未履修が確定した場合、研修には参加できません。
- 保護者の承認を得ている者
- GPA、TOEIC スコア及び申請書内容により選考

### 5. 研修内容

- 日本とマレーシア相互の社会・文化・歴史について英語で受講し、マラヤ大学学生と協働してグループディスカッションやプレゼンテーション行い、コミュニケーション能力を磨きます。
- マラヤ大学の学生バディが、ルームメイトとして生活面をサポートし、日常生活の全てを現地学生と過ごします。
- 課外活動もあり、マレーシアの自然、歴史、文化に触れることができます。
- 2日間のホームステイもあり、マレーシアの家庭での生活も体験できます。
- 日本大使館・JICA・JETRO 等によるセミナーや工場訪問もします。



## 6. 参加費用

約 25-30 万円（授業料、渡航費、宿泊費、食費（朝食、昼食））

\* 夕食費と生活費は除く

\* 上記の経費以外で自己負担するもの

パスポート申請代金、海外旅行傷害保険、ビザ申請料、関西国際空港までの往復交通費など。

## 7. 宿泊先

マラヤ大学の宿舎に滞在します。

## 8. 単位認定

総合英語 I または総合英語 II として1単位認定することができます。

<単位認定申請期間>各学期の履修手続き期間内

<単位認定に必要なもの>マラヤ大学発行、修了書および成績証明書

\* 申請した場合、6月もしくは12月頃、所属学部から単位認定書が発行されます。詳細は、所属学部にご確認ください。

**返済不要の JASSO 奨学金 7 万円受給可！**

（成績及び経済状況の条件あり）

学部から奨学金が出る場合もあるので、各自で学務事務に確認すること



## 9. 定員 10名～20名 ※10名以下の場合には実施しません

## 10. 事前事後研修

参加候補生決定後、事前研修を5回程度実施予定です。

なお、事前研修は、お昼休みの12時10分～12時50分の時間を利用予定です。その他に、合同での事後研修（P.17参照）があります。

## 11. 研修前後の提出物 P.16参照

## 12. 問い合わせ先

全般的な質問：国際交流センター

ロクサナ特命准教授

TEL：0857-31-5659

Email：roxana113@ciatu.tottori-u.ac.jp

書類等の手続き：国際交流課国際戦略推進室

E-mail：[kokuko-renkei@adm.tottori-u.ac.jp](mailto:kokuko-renkei@adm.tottori-u.ac.jp)

TEL：0857-31-5052



## 夏期カナダ英語研修

### 1. プログラム概要

カナダ・ウォータールー大学にある Renison University College で4週間の英語研修を行います。週20時間の英語の授業で集中的に学習し、英語の実践的な能力を磨きます。プログラムには、夕方のアクティビティや週末のナイアガラ滝やトロント等への小旅行も含まれているので、カナダの文化や自然に触れることもできます。また、本プログラムにはいろいろな国からの学生が参加しますので、国際的な友達作りの良い機会となります。さらに鳥根大学の学生さんも一緒に本プログラムに参加しますので、仲良くなることができます。初級から上級レベルにクラス分けを行うため、初心者でも安心して参加できます。



### 2. 研修先

Waterloo 大学 Renison University College (トロント市から90分、トロント国際空港から60分)

### 3. 研修期間

2018年8月27日(月)～9月21日(金) (移動日除く)

### 4. 応募条件、選考

- 各学部生・大学院生
- GPA および TOEIC スコア、申請書内容により選考
- 「海外安全教育」の修得者または「海外安全マネジメント」の修得者、履修中の者。  
※ただし、研修開始前に不合格、または未履修が確定した場合、研修には参加できません。
- 保護者の承諾を得ている者。

### 5. 研修内容

- 1日4時間の英語の授業 月～金 午前(9:30～11:30)、午後(12:30～14:30) Reading, Listening&Speaking, Writing, Grammar, Canadian culture
- 放課後にはアクティビティ、週末は小旅行(ナイアガラ滝、トロントなど)があります。

### 6. 参加費用

授業料、寮費(食事込)、アクティビティ費用	約30万円(\$2960)	\$1=¥100
航空券(関空/トロント、諸税込)	約24万円	
雑費(現地送迎バス、送金手数料等)	約2万円	
<b>合計</b>	<b>約56万円</b>	

\*上記の経費以外で自己負担するもの  
パスポート申請代金、海外旅行傷害保険、ビザ申請料、関西国際空港までの往復交通費など。

学部から奨学金が出る場合もあるので、各自で学部事務に確認すること

## 7. 宿泊先

ホームステイ（3食付・1人部屋）

## 8. 単位認定

総合英語Ⅰまたは総合英語Ⅱとして1単位認定することができます。

＜単位認定申請期間＞ 各学期の履修手続き期間内

＜単位認定に必要なもの＞Renison University College 発行、修了書および成績証明書

\*申請した場合、6月もしくは12月頃、所属学部から単位認定書が発行されます。詳細は、所属学部にご確認ください。

**9. 定員** 鳥取大学 20名、島根大学 最大5名 計25名

## 10. 事前研修予定

参加候補生決定後、事前研修を5回程度実施予定です。

なお、事前研修は、お昼休みの12時10分～12時50分の時間を利用予定です。その他に、合同での事後研修（P.17参照）があります。

**11. 研修前後の提出物** P.16参照

## 12. TOEIC 試験受験

帰国後鳥取大学で最初に行われる TOEIC 試験を受験すること。（メールで案内します。）

## 13. 問い合わせ先

全般的な質問：アキログ准教授

E-mail：aklog@ciatu.tottori-u.ac.jp,

Tel：0857-31-5200

書類等の手続き：国際交流課学生交流係

E-mail：kokuko-gaku@adm.tottori-u.ac.jp

Tel：0857-31-5056





## 夏期アメリカ英語研修

### 1. プログラム概要

鳥取大学では、夏休みにアメリカ、カリフォルニア大学デービス校（UC デービス）において英語研修を行います。UC デービス、エクステンションで実施される英語研修「Communication and Culture Program」に参加します。

滞在中はアメリカ人の家庭にホームステイし、アメリカの文化に触れながら日々の生活の中で生きた英語学の習得が期待できます。プログラム開始時に実施されるプレイスメントテストによってレベル別に分かれてプログラムを受講できますので、初心者から上級者までレベルにあった内容で研修が受講できます。



### 2. 研修先

アメリカ合衆国デービス市カリフォルニア大学デービス校（最寄り空港サクラメント空港から車で 20 分、サンフランシスコ国際空港から 2 時間）

### 3. 研修期間

2018 年 8 月 10 日（金）～9 月 7 日（金）（約 4 週間）

### 4. 応募条件、選考

- 各学部生・大学院生
- GPA および TOEIC スコア、申請書内容により選考
- 「海外安全教育」の修得者または「海外安全マネジメント」の修得者、履修中の者。  
※ただし、研修開始前に不合格、または未履修が確定した場合、研修には参加できません。
- 保護者の承諾を得ている者。

### 5. 研修内容

- 1 日 4 時間の英語の授業 月～金 午後（12:30～16:20）
- Everyday Expressions and Idioms、Intercultural Project、US Society and Culture、Listening and Pronunciation
- 放課後（16:30～）は Movie and Popcorn や Conversation Club、Ice Cream Social などのアクティビティがあります。
- 週末は小旅行（Napa Valley、サンフランシスコ視察、ヨセミテ国立公園など）があります。  
（参加費別途必要）



## 6. 参加費用

約 60 万円〈予定〉

\* 費用に含まれるもの

授業料、学生サービス料	約 25 万円
航空券代(関空発着、諸税込)	約 23 万円
ホームステイ経費(3食付き)	約 12 万円

\* 上記の経費以外で自己負担するもの

パスポート申請代金、海外旅行傷害保険、ビザ申請料、関西国際空港までの往復交通費など。

※週末のアクティビティ参加代 80～200ドル/回は含まれません。

学部から奨学金が出る場合もあるので、各自で学部事務に確認すること

## 7. 宿泊先

UCデービス校近郊のアメリカ人家庭にホームステイ(3食付)をします。

## 8. 単位認定

総合英語Ⅰまたは総合英語Ⅱとして1単位認定することができます。

〈単位認定申請期間〉各学期の履修手続き期間内

〈単位認定に必要なもの〉カリフォルニア大学デービス校発行、修了書および成績証明書

\* 申請した場合、6月もしくは12月頃、所属学部から単位認定書が発行されます。詳細は、所属学部にご確認ください。

## 9. 定員 15名

## 10. 事前事後研修

参加候補生決定後、事前研修を5回程度実施予定です。

なお、事前研修は、お昼休みの12時10分～12時50分の時間を利用予定です。その他に、合同での事後研修(P.17参照)があります。

## 11. 研修前後の提出物 P. 16 参照

## 12. 問い合わせ先

国際交流課学生交流係

E-mail : kokuko-gaku@adm.tottori-u.ac.jp

TEL : 0857-31-5056

## 共通提出物チェックリスト

鳥取大学 Global Gateway Programに参加するにあたって、以下の書類の提出が求められます。空欄となっている提出時期・提出先は、各プログラムで異なるため、直接プログラム担当に確認して、各自で記入しましょう。

※書類の様式は、別途プログラム担当から指示があります。

※これ以外の書類についても提出を求められることがあります。

### 研修前後の提出書類（参加者全員）

書類	時期	提出先	提出チェック欄
鳥取大学 Global Gateway Program 調査票		国際交流課	
参加同意書		国際交流課	
海外渡航届		国際交流課	
グローバル能力評価アンケート（派遣前）（オンライン提出）	出発前	オンライン提出	
パスポートの写し	派遣が決まってすぐ提出	国際交流課	
研修報告書	帰国後1週間以内	国際交流課	
グローバル能力評価アンケート（派遣後）（オンライン提出）	帰国後1か月以内	オンライン提出	

### JASSO 奨学金関係書類

書類	時期	提出先	提出チェック欄
口座振込申出書			
預金通帳コピー（口座名義人、口座番号、銀行支店名記載ページ）			
海外留学生支援制度（協定派遣）理由書			
研修終了報告書（プリントアウトし直筆サイン必要）	帰国後1週間以内		
派遣状況調査票（データで提出）	帰国後1週間以内		

※日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者で、JASSOの成績基準及び家計基準を満たした学生。それぞれのプログラムに定員枠があります。

## 海外旅行保険研修

個別の事前研修以外に、鳥取大学が行う複数の夏期鳥取大学 Global Gateway Program の参加者を対象とした海外旅行保険研修を開催します。

研修名	日時	場所
海外旅行保険研修	2018年7月13日(金) 12:10~12:50	

## 合同事後研修と Lunch time world café への参加

研修名	日時	場所
合同事後研修		
TOEIC 試験		
Lunch time world café		

## プログラム参加後の広報活動について

プログラム参加後に、鳥取大学 Global Gateway Program についての体験談を大学から依頼することがあります。また、次期の募集の際に広報活動の一環として、説明会での体験談発表等を大学から依頼することがあります。その際は、ご協力をお願いします。

## 2018年度夏期鳥取大学 Global Gateway Program 応募フォーム

<http://global.ciatu.tottori-u.ac.jp/online-application/summer2018>



連絡先: 国際交流センター／国際交流課

TEL: 0857-31-5052 内線 2706

E-mail: kokuko-renkei@adm.tottori-u.ac.jp